



今回は、8月の終わりに開催された『英語で想いを語る会』について報告します。

◇『英語で想いを語る会』 2019年8月25日(日)10:00-14:40

今年で開催4年目を迎える『英語で想いを語る会』は、昨年と同様に大垣市にあるイビデン株式会社の本社で行われました。このイベントは、岐阜県日米協会と在名古屋米国領事館の主催のもと、県下の10校の高校生が、自分たちで選んだテーマについて各チーム8分ほどのプレゼンテーションを行うものです。本年度は、英語部の2年生の生徒4名が参加をしました。

選んだトピックは、今年、部員がSGHのテーマとして取り組んだ、『子ども食堂』という内容で行いました。11月には地区のプレゼン大会が予定されています。その大会に向けての前哨戦という事で、今回の経験は、他校の生徒さんから多くを学び、成果と課題について目を向けることのできた実りあるものとなりました。

参加者：2年 岡田 宗賢
2年 山田 桃々華
2年 足立 ひなた
2年 森 悠加

生徒の感想

- ・自分の英語力を上げると同時に、他校の発表から多くのことを学ぶことができました。プレゼンでは、相手に伝わりやすいようにと意識しました。他校の発表も興味深いものばかりで勉強になりました。ここで学んだことを、これからに生かしていきたいです。
- ・テーマが自由だったので、自分たちがSGHで研究している内容をテーマに選びました。自分たちの理解を深めるとともに、分かりやすいプレゼンテーションを作ろうと努めることができた。



For poor children and
children who eat alone

Provide meals for free
or
for a few hundred yen

